特許協力条約

REC'D 2 9 DEC 2005

5 M

9459

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人 の書類記号 NEC-1618PCT	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP2005/000461	国際出願日 (日.月.年) 17.	01. 2005	優先日 (日.月.年) 16.01.2004		
国際特許分類(I P C) Int.Cl. <i>G06F17/27</i>					
出願人(氏名又は名称) 日本電気株式会社					
 この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。 この報告には次の附属物件も添付されている。 (本一ジである。 (本一ジである。 が属書類は全部で 4 ページである。 横正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則 70.16 及び実施細則第607 号参照) 第1欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙 あり、「電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。 					
配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第 802 号参照)					
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。 「第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 I 欄 優先権 優先権 原Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第 IV欄 発明の単一性の欠如 第 V欄 P C T 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 ある種の引用文献 第 VI 欄 ある種の引用文献 第 VII 欄 国際出願の不備 第 第 VII 欄 国際出願の不備 第 第 VII 欄 国際出願に対する意見					
国際予備審査の請求書を受理した日		国際予備審査報告	を作成した日		

特許庁審査官(権限のある職員)

電話番号 03-3581-1101 内線 3599

和田 財太

日本国特許庁 (IPEA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

名称及びあて先

第	I欄	報告の基礎				
1.	言語	に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。				
	V	出願時の言語による国際出願				
		出願時の言語から次の目的のための言語である 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文				
		国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))				
		□ 国際公開(PCT規則12.4(a))□ 国際予備審査(PCT規則55.2(a)又は55.3(a))				
2.	この た差	の報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され :差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)				
		出願時の国際出願書類				
	V	明細書				
		第 <u>1</u> -8, 10-20 ページ、出願時に提出されたもの				
		第 9 ページ*、16.11.2005 付けで国際予備審査機関が受理したもの				
		第 付けで国際予備審査機関が受理したもの				
	Z	請求の範囲				
		第 <u>2-9, 13-20</u> 項、出願時に提出されたもの 第 PCT 1 9 条の規定に基づき補正されたもの				
		第				
		第				
	M	図面				
		第 <u>1-6</u> ページ/図、出願時に提出されたもの 付けで国際予備審査機関が受理したもの				
		第ページ/図*、付けで国際予備審査機関が受理したもの第ページ/図*、付けで国際予備審査機関が受理したもの				
	m	<u> </u>				
	Hl	配列表に関する補充欄を参照すること。				
3.		補正により、下記の書類が削除された。				
		明細書 第 請求の範囲 第 項				
		請求の範囲 第 項 図面 第 ページ/図				
		配列表(具体的に記載すること)				
		□ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)				
4.		この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超				
		えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))				
		明細書 第 ページ				
		明細書 第 ページ 請求の範囲 第 項 図面 第 ページ/図				
		□ 配列表(具体的に記載すること)				
		配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)				
*	4. 1	こ該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。				

第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成					
	次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、次の理由により 審査しない。				
V	国際出願全体				
1	請求の範囲				
700 J					
理由	この国際出願又は請求の範囲 次の事項を内容としている(具体的に記載すること)。				
V	記載が、不明確であるため、見解を示すことができない(具体的に記載すること)。 [0022] には、テキスト入力部 1 0 1 から入力されたテキスト文書が " o_1 , o_2 , ・・・, o_7 " であることが記載されている。また、[0030] には、「モデルが入力テキスト文書 o_1 , o_2 , ・・・, o_7 を生成する・・・」ことが記載されている。しかしながら、、テキスト入力部 1 0 1 から入力されるテキスト文書を、如何にしてモデルが生成するのか技術的に不明である。				
	全部の請求の範囲又は請求の範囲 裏付けを欠くため、見解を示すことができない(具体的に記載すること)。				
P	請求の範囲 1-20 について、国際調査報告が作成されていない。				
	入手可能な配列表が存在せず、有意義な見解を示すことができなかった。 出願人は所定の期間内に、 実施細則の附属書Cに定める基準を満たす紙形式の配列表を提出しなかったため、国際予備審査機関は、認められた形式及び方法で配列表を入手することができなかった。 実施細則の附属書Cに定める基準を満たす電子形式の配列表を提出しなかったため、国際予備審査機関は、認められた形式及び方法で配列表を入手することができなかった。 PCT規則13の3.1(a)又は(b)及び13の3.2に基づく命令に応じた、要求された配列表の遅延提出手数料を支払わなかった。				
	入手可能な配列表に関連するテーブルが存在しないため、有意義な見解を示すことができなかった。すなわち、出願人が、所定の期間内に、実施細則の附属書 C の 2 に定める技術的な要件を満たす電子形式のテーブルを提出しなかったため、国際予備審査機関は、認められた形式及び方法でテーブルを入手することができなかった。				
П	ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表に関連するテーブルが電子形式のみで提出された場合において、当該テーブルが、 実施細則の附属書Cの2に定める技術的な要件を満たしていない。				
	詳細については補充欄を参照すること。				